

小中一貫教育だより

「つなぐ」

～中学校区の実態に応じた取組を求めて～

- 目標をつなぐ
 - カリキュラムをつなぐ
 - 子どもの心をつなぐ
 - 教職員の意識をつなぐ
 - 家庭・地域の絆をつなぐ
- 「小中一貫教育！」



令和5年度（2023年度）
No.11（2024.3.11）
担当：熊本市教育委員会事務局
学校教育部指導課

各中学校区の取組をつなぐ

小中一貫校の鹿南中学校区で、

鹿南中から田原小6年生へ「乗り入れ授業」を実施！

鹿南中の美術の先生が、田原小6年生へ「図工」の授業を

1月22日（月）、6校時、
田原小で鹿南中の美術担当、増田

みなみ先生が、6年生の図工「時空をこえて」の単元の導入で、「水彩画の技法をマスターしよう！」という授業を実施されました。

子どもたちは、基本的な説明を受けた後、実際にいろいろな技法を使って絵の具で描いていきました。すると、子どもたちから「めっちゃ、きれい！」、「できた！」、「楽しくなってきた！」などの声があがり教室中に響いていました。

今日の「図工」の授業が、中学校の「美術」の授業につながります。

今日の図工は、中学校の先生に教えていただきます！

中学校では、図工が美術になります！



鹿南中の音楽の先生が、田原小6年生へ「音楽」の授業を

2月19日（月）、5校時、
田原小で鹿南中の音楽担当、西山 愛

先生が、6年生の子どもたちに、小学校の卒業式で歌う「旅立ちの日に」の歌唱指導をされました。

音楽室に入った西山先生に、すぐに関わり自己紹介する子どもたち。体の動きを取り入れた発声練習の後、西山先生からは、合唱するときの立ち方や声の出し方などを教えていただき、和やかな雰囲気の中でパート練習から合唱へと進んでいきました。

今日の授業が小学校の卒業式につながり、その後、子どもたちは鹿南中へ入学していきます。

今日の音楽は、中学校の先生による授業 Part2！

お腹を使って、楽しみながら歌いましょう♪



【乗り入れ指導のメリット】

中学校教員が小学校段階での指導に関わることにより児童の中学校への進学に対する不安が一定程度解消される、学校段階間のギャップの緩和又は解消に資するといったメリットが期待できます。

小中一貫した教育課程の編成・実施に関する手引 (mext.go.jp)【p.71～】より

Ctrl+クリックを！